

# まいにち せいかつ 毎日の生活リズムをととのえよう

いただきます あいちの食育

元気な体は規則正しい生活リズムから

健康で元気な体は、毎日の規則正しい食事・運動・睡眠の生活リズムから作られます。  
規則正しい生活リズムを習慣づけるようにしましょう。

あなたの食事や生活を振り返りましょう

	よくある	たまにある	ない
食事	朝ごはんを食べない きらいで食べられないものがたくさんある おやつなど間食をたくさんする		
運動	外で遊んだり、運動をしない 一日に30分以上ゲームをする 寝つきが悪い		
睡眠	朝、スッキリと起きられない 脳間に眠くなる 寝る時間がバラバラだったり、遅い		



ここを  
チェック!

「よくある」または「たまにある」には○がいくつありましたか?  
この○が多いほど、食事、運動、睡眠がきちんととれておらず、生活リズムが乱れているといえます。  
規則正しい生活リズムにするには、どうしたらよいのか考えてみましょう。

“朝ごはん”で体も脳も栄養満タン

活動するためのエネルギーの多くは、朝・昼・夕ごはんの3回の食事から摂っています。中でも、朝ごはんは一日を元気にスタートさせるために大切です。朝は時間がないから…、食欲がないから…と食べないのは、脳や体にエネルギーが補給されず、活動するための準備ができません。  
さらに、朝ごはんを食べずに食事の回数を減らすと、1回の食事量が多くなり食べ過ぎにつながる可能性もあることから、肥満や生活習慣病の原因にもなります。

食育問題1

朝ごはんは、一日をスタートさせる大切な食事です。朝ごはんをしっかりと食べると脳にエネルギーが補給され、寝ている間に下がった体温がもり、勉強や運動などの活動をいきいきと始めることができます。

- ① 気持ちをリラックスさせることができる
- ② 朝のうちに排便ができる、気持ちよく登校できる
- ③ 体の抵抗力を高め、かぜにかかりにくくなる

○正解は最後のページに掲載

食習慣や生活リズムは、大人になってから変えることは難しいものです。  
子どもの頃に身につけ、それから先もしっかりと維持させていくことが大切です。

## 食事

やくわりごとか  
役割や効果

- 朝ごはんは寝ている間に空っぽになった脳に栄養をおくる
- 体をつくったり、動かす
- エネルギーになる
- 噛むことで脳や消化器官の働きが活発になる



## 運動

やくわりごとか  
役割や効果

- 体を丈夫にする
- 筋肉や骨の成長を助ける
- 食欲が増し、心地よい疲れをもたらす



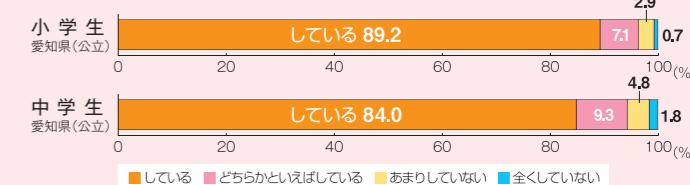
## 睡眠

やくわりごとか  
役割や効果

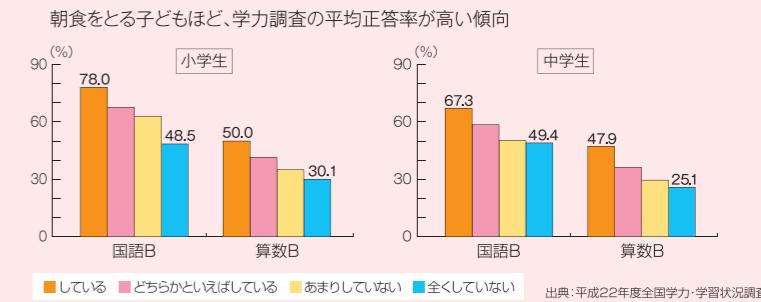
- 体、心、脳を十分に休ませる
- 寝ている間に、成長ホルモンが分泌される
- 学んだことや経験したことを整理し、記憶する



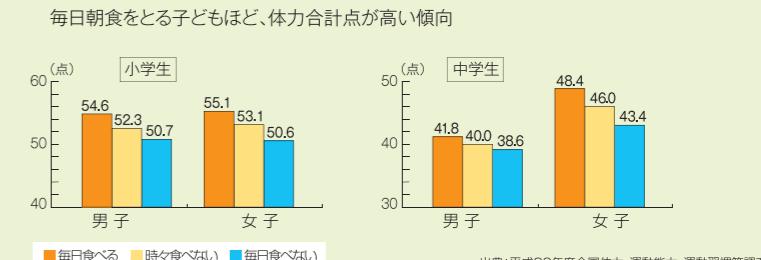
Q1. 「朝食を毎日食べていますか」



<朝食の摂取と学力テストの関係(愛知県)>



<朝食の摂取と体力の関係>



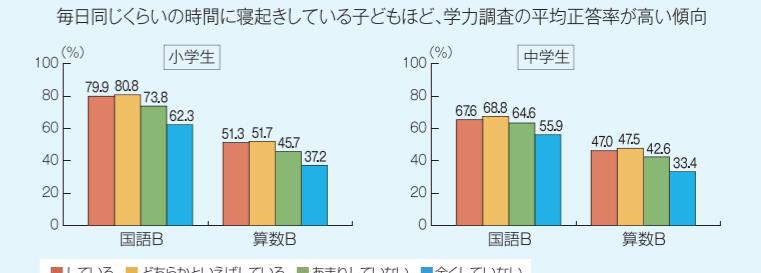
出典：平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

Q2. 「普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか」



\*必要な睡眠時間は個人差があり、適切な睡眠時間を示すことはできませんが、本調査では小学生で最も多いのは「午後9時以上8時間未満」(36.9%)、中学生「7時間以上8時間未満」(37.7%)となっています。

<就寝と学力との関係>



出典：平成22年度全国学力・学習状況調査